

FFGグリーン預金



『FFGグリーン預金』は、お客さまからお預かりする資金を、「FFGグリーン預金フレームワーク」に基づき、ESGのうち環境 (Environment)分野、特に再生可能エネルギー分野向け融資に充当することで、お客さまにESG/SDGs分野での取組機会をご提供させていただく預金商品です。ふくおかフィナンシャルグループでは、「FFGグリーン預金フレームワーク」を策定し、グループ傘下各行のグリーン預金及び上記融資を通じた環境維持・改善により一層貢献してまいります。



FFGグリーン預金商品概要

種類	円定期	米ドル外貨定期 ※福岡銀行、熊本銀行、十八親和銀行のみのお取扱いとなります。
対象のお客さま	法人のお客さま	
募集期間	2025年12月1日(月)～2026年1月30日(金)	
募集金額	120億円【ふくおかフィナンシャルグループ4行 (株式会社福岡銀行・株式会社熊本銀行・株式会社十八親和銀行・株式会社福岡中央銀行)の合算】 募集金額に達した場合、受付を終了いたします。	
対象預金 最低預入金額	大口定期預金: 1口1000万円以上、1円単位	スーパー外貨定期預金: 1口1万米ドル以上、1補助通貨単位
預入期間	12か月(非継続)	12か月(自動継続) ※グリーン預金(外貨)としてのお取扱いは、初回の預入期間のみとなります。満期後は、スーパー外貨定期預金として自動継続となります。
適用金利	店頭に表示する 「自由金利定期預金(大口定期預金)」の利率	店頭に表示する 「スーパー外貨定期預金」の利率
グリーン預金充当先	ESGのうち環境(Environment)分野向け融資 ●再生可能エネルギー分野等への融資 太陽光、メガソーラー、風力、水力、バイオマス等の発電プロジェクトへの融資など ●環境問題の改善に寄与する融資 事業蓄電池(容量市場、卸電力事業、需給調整市場等の電力市場を活用して電力事業を行う、蓄電池事業)等に対する融資など	
第三者評価機関	株式会社格付投資情報センター(R&I) 「FFGグリーン預金フレームワーク」は、上記第三者評価機関のセカンドオピニオンを得ています。 株式会社格付投資情報センターのセカンドオピニオンは同社のホームページでご覧いただけます。 https://www.r-i.co.jp	
会社名の公表について	●FFGグリーン預金にお取組いただいたお客さまについては、お取引各行及びふくおかフィナンシャルグループホームページで原則会社名を公表させていただきます。(各行及びふくおかフィナンシャルグループチラシ、記者会見、新聞広告等でも公表させていただくことがございます) ●また、お取組いただいたお客さまご自身の会社ホームページ等でも公表が可能です。	

【FFGグリーン預金についてご留意いただきたい事項】

- 預金の充当先は、「FFGグリーン預金フレームワーク」に基づき、ふくおかフィナンシャルグループにて選定いたします。
- グリーン預金へのお預入れは、ふくおかフィナンシャルグループの定める募集期間において募集金額を設定したお取扱いとなります。なお募集期間中であっても、募集金額に達した場合は受付を終了いたします。なお、募集金額は見直しをする場合がございます。
- 環境分野への融資残高が、グリーン預金の合計預入残高を下回る場合には、現金または現金同等物に充当し、次の環境分野への融資への充当機会に備えます。
- 「FFGグリーン預金フレームワーク」については各行ホームページをご覧ください。

【FFGグリーン預金へのお取組企業としての公表について】

- お取引各行及びふくおかフィナンシャルグループホームページ等での会社名の公表についての同意・不同意は別途書面で提出いただけます。
- ホームページ等での公表は募集期間終了の1か月後から1年間とします。公表内容は会社名のみとし、お預入金額は掲載いたしません。
- いただいた情報につきましては、グリーン預金へのお取組についての会社名の公表に限定して使用します。
- 掲載企業が法令違反や社会的規範に反する行為を起こした場合、ふくおかフィナンシャルグループはその事実を確認次第、直ちにお取引各行及びふくおかフィナンシャルグループホームページから該当企業の情報を削除することができます。また、その後の再掲載については各行の裁量によります。

【外貨預金に関する留意点】

- ご検討にあたっては、「商品パンフレット」「契約締結前交付書面」等を必ずお読みください。「商品パンフレット」「契約締結前交付書面」等は各銀行の本支店等にご用意しています。
- 外貨預金には、為替変動リスクがあります。外国為替相場の動向等によっては、払戻し時の円貨額がお預入れ時の円貨額を下回るなど、「元本割れ」が生じるリスクがあります。
- TTSレート(円貨から外貨に替えるレート)とTTBレート(外貨から円貨に替えるレート)には差(米ドルであれば1米ドルあたり最大2円)がありますので、外国為替相場に変動がない場合でも、払戻し時の円貨額がお預入れ時の円貨額を下回り、「元本割れ」が生じるリスクがあります。
- TTSレートとTTBレートの差は往復の為替手数料に相当し、相場公表通貨における差は1通貨単位あたり最大8円です。
- 外貨現金など外貨によるお預入れまたはお引出しの際には、原則、手数料(例えば、米ドルの外貨現金であれば1米ドルあたり最大3円)がかかります。相場公表通貨における手数料は1通貨単位あたり最大12円です。詳しくは窓口までお問い合わせください。
- 外貨預金は、預金保険の対象ではありません。

※福岡銀行、熊本銀行、十八親和銀行では、借入金等の利用による金融商品のお取引は、借入利息等をお客さまにご負担いただくこととなりますので、お取扱いしておりません。